

<http://www.minamih.net/>



12・12・23(月)
南NEWS NO70

2013年度 GAMBA 賞

○1年生

石橋 遼大君：点を取るセンスが一番高い選手です。青梅リバーサイドでは合計7点も取りました。それと一番のひょうきん物で笑いのセンスも一番な選手です。まだ荒削りな所があるので今後が楽しみな選手です。

原田 友陽君：一番の努力家です。平日の午後練習にも参加していて今年一番成長した選手です。ゴール前での得点能力も高いです。誰よりも勝利を考えてプレーしている選手です。

○2年生

茂松 快飛君：試合ではボールに一番に向かって行き、練習で学んだ技を試合でチャレンジする姿勢は2年生の中で一番です。試合で負けた時、悔しくて涙を流した時がありました。負けた悔しさ知っているからガンばれる選手です。

尾川 利慶君：ボールを蹴った後の足の形が一番きれいな選手です。試合ではよく回りを見る事が出来て、味方のフォローを考えながら動ける選手です。練習でもよくガンバっていました。

○3年生

井上 遼弥君：練習時はみんなをまとめ、スムーズに練習が行えるようキャプテンとしてよくGAMBAっています。井上くんがいないと静かな試合になってしまうほど、フィールド上でもベンチからでも大きな声でコーチングを行っており、模範となる選手です。(文：尾川コーチ)

小竹 慧武君：小竹くんは、2年生の途中からの入部であったため、自分の前に来たボールをすぐに蹴ってしまっていました。日々の練習でドリブル技術をあげ、二人三人と抜くことができるようになり、シュートまで持ち込めるようになりました。コツコツと練習をGAMBAって、この1年間で一番成長した選手です。(文：尾川コーチ)

○4年生

大久保 悠杜君：練習では、アドバイスされた事や自分で気づいた事をすぐに試す姿勢、試合では、攻守ともに最後まで諦めないプレイが素晴らしいです。午後練にも休まず参加して、練習でも試合でも、常に一生懸命にGAMBAり続けています。(文：大澤コーチ)

先週の火曜日、由井三小の授業の様子を観に行きました。廊下の掲示物もじっくり観せてもらいました。1年生の紙粘土?で創ったレリーフがどれもかわいいものでした。3年生の社会科見学新聞、力作がいっぱいありました。5年生の習字、南の女の子のとっても見事な筆使いの作品がありました。

どうですか。明後日、通知表をもらうのを楽しみにしていますか。早く見たくてしょうがないという子ばかりだといいいのですが。やだなあ、もらいたくないなあ、という子はいないでしょうか。

もし、“もう少し”が多かったら、冬休みGAMBAってくださいね。矢上もお手伝いしますよ。♪♡



関矢 祥二郎君：練習もほとんど休まずに参加し、試合では勇気あるプレイを見せてくれています。また、足元の技も磨きがかかってきており、元々ずば抜けているリズム感や距離感を生かし、内なる闘志を燃やしながら、練習も試合も常にGAMBAっています。(文：大澤コーチ)

○5年生

荒引 大輔君：土日の練習も午前中からおにぎりを持ってきてボールを蹴っています。午後練も休まず出席しています。ボールを怖がらず、ヘディングが上手です。上手になりたいという気持ちを持って努力すれば素晴らしい選手になります。

山田 哲也君：遠くから午後練に休まず通うGAMBAり家です。守備の要としてチームに大きく貢献しています。バックラインからでも前が開けば果敢にドリブルで仕掛けシュートで仕上げる事ができます。得意技はビッグブリッジ。

○6年生

村山 岳斗君：FW、MF、DF 全てのポジションをこなせるオールラウンドプレイヤーでチームに貢献しました。自主練にも励みGANBAりました。フィジカルも強くなり、うまい選手から強い選手に変貌しつつあります。

井上 七虹さん：スピードにのった走りは6年の中でも一番です。攻撃ではサイドアタッカーとして、守備ではサイドバックとしてもチームに貢献しています。特に相手FWにDF裏を疲(衝か)れても、必ず追いつけるスピードは大きな武器です。午後練にも休まずさんかしてGANBAりました。

米蔵 海真君：サイドバックとして活躍してくれました。6年になってから、つるべの動きなどのポジショニングがかなり上達しています。攻撃では、時折見せるオーバーラップはチームとしての武器になっています。

五島 丈夢君：オスグッドで数ヶ月休んでいましたが、攻撃の要として活躍してくれました。相手DFを置き去りにするスピードあるドリブル突破が特徴です。オフザボールの動きを身につけ、コーチングができるようになれば、更に攻撃力が増します。

金子 一颯君：6年途中からの入部ですが、すぐにチームに順応して、主にMFとして攻撃の起点となるパスや、するどいドリブル突破からのゴールも見せてくれました。攻撃だけでなく課題の守備面での貢献も期待します。練習は休まずにGANBAりました。

○少女

小沢 美彩さん(6年)：キャプテンとして、チームをよくまとめ、今年の少女の活躍を支えてくれています。

4年生の時からセンターバックをやり、その鉄壁のディフェンス能力は、他のチームのコーチからも賞賛されています。

的確なポジショニングと判断で、守備だけでなくドリブル突破からシュートまで持ち込めるドリブラーでもあります。

